

日本国際連合学会第 24 回（2023 年度）研究大会プログラム

共通テーマ：「主権国家体制と国連」

ウェストファリア条約の成立によりその形成が始まったとされる主権国家体制は、「黄昏」「終焉」を指摘されながらも、依然としてその強靱さが垣間見られる。ミャンマーにおける軍事政権の誕生と民衆への弾圧、中国・新疆ウイグル自治区におけるウイグル人弾圧、そしてロシアによるウクライナ侵攻は、いずれも国家主権という大きな壁を前に、国際社会は有効な解決策を見出せずにいる。加盟国の同意・協力を基礎に活動を行い得る国際組織もその例外ではなく、最も活躍が期待される国連も、加盟国に対して法的拘束力のある決定を行う権限を有する安全保障理事会を含め、これらの問題に有効に機能してきたとは言い難い。他方で、「人権」「環境」を軸としたグローバルな抗議活動は、様々な市民団体・NGO・企業によっても展開され、その影響力は主権国家も無視できないものともなっている。現在の国際社会は主権国家体制といかなる関係に置かれているのか。そして、現在の国際社会は主権国家体制を乗り越えつつあるのか。歴史的・政治的・法制度的なアプローチから「主権国家体制」の意義・特徴・機能を捉え直すことで、改めて現在の国際社会の実像と国連の意義・役割を問い直す契機としたい。

【日時】

2023 年 6 月 10 日（土）、11 日（日）

【会場】

国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号）
センター棟 402 室（受付はセンター棟 406 室前を予定）

【方式】

対面での実施

< 第 1 日：2023 年 6 月 10 日（土） >

1. 10:00～12:00 ≪理事会≫（センター棟 406 室）

2. 13:00～ ≪会場≫（センター棟 402 室）

会場における飲食は禁止されておりますので、昼食はセンター棟2階カフェテリア
ふじをご利用ください（大会会場の下の階となります）。

3. 13:30～13:35 ≪開会挨拶≫（センター棟 402 室）

理事長 山田哲也（日本国際連合学会理事長、南山大学）

4. 13:35～14:30 ≪基調報告≫（センター棟 402 室）

報告 細谷雄一（慶応義塾大学）「国際連合の誕生—戦後構想をめぐるイギリス外交」

コメント 山田哲也（南山大学）

5. 14:30～14:40 ≪休憩≫

6. 14:40～17:00 ≪研究報告セッション1≫（センター棟 402 室）

脱主権国家体制の兆しと国連

第二次世界大戦を契機とする国連の創設は、「武力行使の禁止と集団安全保障の強化」「自決権の確立と植民地主義の否定」「国際人権規範の拡充とその保障枠組みの整備」といった点で伝統的な主権国家体制に法的・政治的な影響を与えたが、その基底部分を突き崩すものとはまでは言えなかった。他方で、国際社会のグローバル化や情報通信技術の進歩による企業・市民といった非国家主体の質的・量的な活動拡大と国際場裏での存在感の増大は、主権国家体制が国家中心であるとの当然視を揺るがすものとなっている。果たして、現在の国際社会は「脱主権国家体制」へとその性質・構造を変化させつつあるのだろうか、そして、その変化に国連はいかに関わっているのだろうか。政治的あるいは法的な観点からこの問題を論じて頂きたい。

司会 西海真樹（中央大学）

報告 清水奈名子（宇都宮大学）「国連システムと法の支配—主権国家体制を前提とした国際法秩序の課題」

報告 山根達郎（広島大学）「主権国家体制の揺らぎとアフリカの反応—安全保障と平和構築の視点から」

報告 渡邊智明（福岡工業大学）「岐路に立つ多国間環境条約体制と国連—オーケストレーターとしての国連・UNEPの可能性と課題」

討論 望月康恵（関西学院大学）

討論 久保田徳仁（防衛大学校）

<第2日：2023年6月11日（日）>

1. 9:30～《会場》（センター棟 402 室）

2. 10:00～11:45 《研究報告セッション 2》（センター棟 402 室）

主権国家体制における人権保障と国連の機能

第二次世界大戦後、国連総会は世界人権宣言を採択し、国家が国民に対して保障する人権を国際的な規範として成立させる契機をつくった。国際人権規約が制定され、国連は人権理事会を設立し人権規範の普及を進めている。一方、国連安全保障理事会は人権侵害を理由とした紛争地域に介入している。この研究報告セッションでは、主権国家体制と人権はどのような関係にあるのか。国家が人権を保障しない場合に国連はどのような機能を果たすことができるのか。さらには、人権保障を理由とした国連の行動は、今後の主権国家体制をどのように変容させ、あるいはさせないのか。主権国家体制、人権規範、国連の機能と行動という三つの要素を踏まえて国際社会の構造に立ち返り議論することにしたい。

司会：滝澤三郎（東洋英和女学院大学）

報告：赤星聖（神戸大学）「主権国家体制と移動する人々の保護—国連は誰をどのように保護してきたのか」

報告：藤井広重（宇都宮大学）「主権国家体制と国際刑事裁判所による逮捕状発布—不処罰終止規範の拡大が難民条約除外条項へ与える影響を中心に」

討論：滝澤美佐子（桜美林大学）

3. 11:45～14:00 《昼食／各種委員会》

会場における飲食は禁止されておりますので、昼食はセンター棟 2 階カフェテリアふじをご利用ください（大会会場の下の階となります）。

- ・企画委員会（大会本部）：センター棟 406 室
- ・編集委員会：センター棟 407 室（11:45～13:00）
- ・渉外委員会：センター棟 407 室（13:00～13:30）
- ・広報委員会：センター棟 407 室（13:30～14:00）

4. 14:00～15:45 《若手独立報告セッション》（センター棟 402 室）

司会：川口智恵（東洋学園大学）

報告：佐藤裕視（麗澤大学）「国際信託統治制度の創設、転回、終焉、継承—主権国家体制への問いかけ（仮）」

報告：番定賢治（東京大学／アジア歴史資料センター）「戦間期日本外交と国際機構（仮）」

討論：川口智恵（東洋学園大学）

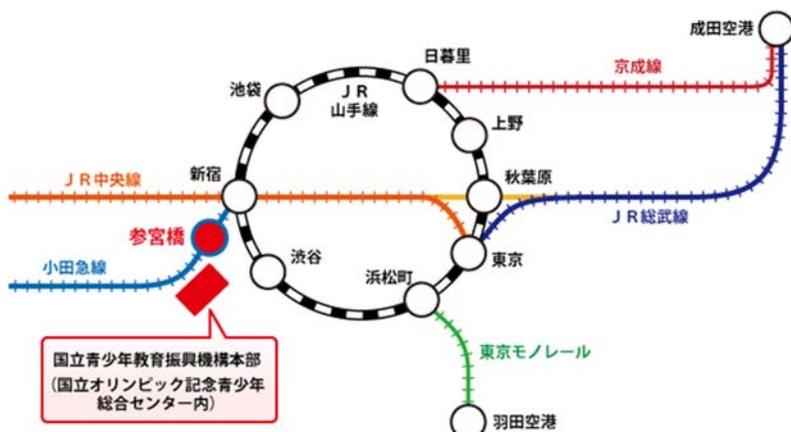
：小林綾子（上智大学）

質疑応答
全体討論

5. 15:45～15:55 ≪休憩≫

6. 15:55～16:35 ≪総会≫（会員のみ）（センター棟 402 室）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター



施設の案内 Map of the Center

国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
申込受付専用電話 03(3469)2525 FAX. 03(3469)2277
ホームページ <http://nyc.niye.go.jp>

● 食堂 ■ DINING HALL	● 喫茶コーナー ■ COFFEE SHOP	● サービスコーナー (宅配便) ■ SERVICE CORNER
● レストラン ■ RESTAURANT	● 売店 ■ SHOP	● コインランドリー ■ COINLAUNDRY
● 男女共用浴室 ■ BATH ROOM	● 自動販売機 ■ VENDING MACHINE	● ホスト/ホステス対応トイレ ■ MULTI-PURPOSE ROOM
● コインロッカー ■ LOCKER	● おむつ交換所 ■ CHANGE THE DIAPER PLACE	

交通案内

- 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩約10分 [代々木公園方面出口]
- 京王バス 新宿駅西口(16番)より 代々木5丁目下車 渋谷駅西口(14番)より

明治神宮 Meiji Jingu (Shrine)
宿舎 B 棟 Lodging Bldg. B
宿舎 C 棟 Lodging Bldg. C
宿舎 A 棟 Lodging Bldg. A
国際交流棟 International Exchange Bldg.
中央広場 Central Plaza
スポーツ棟 Athletic Bldg.
センター棟 Central Bldg.
事務室 Office (総合利用案内)

* 受付、会場はセンター棟4階となります。

* **配布資料**は、日本国際連合学会ホームページにてダウンロードしてください(6月上旬予定)。ダウンロードのためのパスワードは【削除】です。

* 会員・非会員とも **出欠**に関しましては、**QRコード**からご登録頂くか、ホームページ上の URL からご登録ください。

* 非会員の傍聴料は、500円となります。

